

【防災情報】（記者発表）仙台河川国道事務所
防災情報（第44報）

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所
平成23年 3月29日18時00分発表

平成23年 3月11日（金）14時46分頃発生した宮城県沖を震源とする地震により、仙台河川国道事務所管内では、震度7を観測しました。
このため、仙台河川国道事務所では、14時46分に非常体制に入りました。
所管施設の点検と復旧作業を実施しております。
被災の状況及び復旧作業状況は以下の通りです。
今後の情報に十分な注意をお願いします。

○三陸自動車道（鳴瀬奥松島 IC～登米東和 IC）で全ての自動車の通行が可能となります。
現在、三陸自動車道については、緊急車両・大型自動車等のみ通行可能ですが、平成23年3月30日（水）午前6時から全ての自動車の通行が可能となります。

1. 仙台河川国道事務所の体制について

- 1) 非常体制 14時46分に災害対策支部を設置
- 2) TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の調査について
河川・道路において、被災状況調査を実施中です。

2. 所管施設の状況

1) 河川

(1) 被災状況等

阿武隈川 51カ所の被災が確認されております。
（堤防の亀裂・法面崩壊・堤防の沈下）

- ※ 早急に対応が必要な仙台東部道路から上流側の42カ所について、シート張などの応急復旧が概成しました。また、仙台東部道路から下流側の8カ所のうち、応急復旧が可能な3カ所について、アスファルト乳剤等の注入などを行い、応急復旧が概成しました。水門1カ所、監視カメラ1カ所の被害も確認されています。引き続き、今後の雨に備え大型土嚢の備蓄作業を行ってまいります。

阿武隈川右岸の河口から1.7km付近（亘理町荒浜字山神地先）において、堤防に近接する護岸が崩壊したことから、堤防を保護するために、応急的に雑石投入を行ってまいります。
完了は3月30日の見込みです。

名取川 24カ所の被災が確認されております。
（堤防の亀裂・堤防の沈下）

- ※ 早急に対応が必要な仙台東部道路から上流側の12カ所について、アスファルト乳剤等の注入などの応急復旧が概成しました。また、仙台東部道路から下流側の12カ所のうち、応急復旧が可能な10カ所について、アスファルト乳剤等の注入を行い、応急復旧が概成しました。水門1カ所、監視カメラ3カ所の被害も確認されています。引き続き、今後の雨に備え大型土嚢の備蓄作業を行ってまいります。

なお、応急復旧対応した箇所のうち、名取川左岸の河口から2.8 km付近（仙台市若林区今泉地先）において、堤防の亀裂深さが大きいので、本格的な復旧作業を行っています。完了は4月1日の見込みです。

また、応急復旧対応した箇所のうち、名取川右岸の河口から5.0 km付近（仙台市太白区袋原地先）において、堤防の亀裂深さが大きいので、本格的な復旧作業を行っています。完了は4月8日の見込みです。

(2) 緊急復旧工事

東北地方太平洋沖地震により、被害を受けた阿武隈川下流堤防に対して下記のとおり緊急復旧工事を実施しております。

○阿武隈川下流坂津田地区堤防緊急復旧工事

工事場所：阿武隈川下流右岸22.4 km+174 m
～22.6 km+59 m

宮城県角田市坂津田地内

工事内容：堤防復旧（仮締切等）延長 80 m

工期：平成23年3月16日～1ヶ月程度

○阿武隈川下流小斉地区堤防緊急復旧工事

工事場所：阿武隈川下流右岸32.8 km+103 m
～33.0 km+170 m

宮城県伊具郡丸森町小斉地内

工事内容：堤防復旧（仮締切等）270 m

工期：平成23年3月20日～1ヶ月程度

○阿武隈川下流上沼尻地区堤防緊急復旧工事

工事場所：阿武隈川下流右岸30.6 km+34 m
～30.8 km+150 m

宮城県角田市上沼尻地内

工事内容：堤防復旧（仮締切等）320 m

工期：平成23年3月20日～1ヶ月程度

○阿武隈川下流枝野地区堤防緊急復旧工事

工事場所：阿武隈川下流右岸30.8 km+180 m
～31.2 km+80 m

宮城県角田市枝野地内

工事内容：堤防復旧（仮締切等）250 m

工期：平成23年3月20日～1ヶ月程度

○阿武隈川下流賀川地区堤防緊急復旧工事

工事場所：阿武隈川下流右岸31.2 km+150 m
～31.6 km-12 m

宮城県角田市賀川地内

工事内容：堤防復旧（仮締切等）230 m

工期：平成23年3月20日～1ヶ月程度

○阿武隈川下流野田地区堤防緊急復旧工事

工事場所：阿武隈川下流左岸28.6 km+368 m
～29.0 km+94 m

宮城県角田市野田地内

工事内容：堤防復旧（仮締切等）330 m

工期：平成23年3月27日～1ヶ月程度

2) 海 岸

被災の状況（直轄施工施設）は下記のとおりです。

○蒲崎海岸（岩沼市）

海岸堤防の被災（堤防の全壊、半壊、沈下）が全域にわたり確認されました。

○山元海岸（山元町）

ヘットランド7基の消波ブロックの一部流失が確認されました。

3) 道 路

○規制の解除について（別添参照）

・国道 45号 利府町赤沼地内にて、路肩崩落の復旧が終了したため、2車線開放しました。

・国道 48号 仙台市八幡6丁目地内にて、法面崩落箇所の復旧作業（落石防護柵の設置作業）が終了したため、昼間の片側交互交通の規制を解除しました。

○通行不能の箇所は以下のとおりです（別添参照）

三陸道（鳴瀬奥松島IC～登米東和IC） 約45km

現在、緊急車両・大型自動車等のみ通行可能。

※3月30日 朝6時から 交通規制解除予定（一般車通行可）

国道 45号 石巻市河北町大字成田地内 9.0km 法面崩落

国道 45号 南三陸町戸倉～気仙沼市岩月宝ヶ沢 約40km

※ 水尻橋（南三陸町志津川）は下記の時間通行可能
通行可能時間は、7:00から19:00。

19:00から7:00までは緊急車両以外通行止
となります。

歌津大橋（南三陸町歌津） 落橋

二十一浜橋（気仙沼市本吉町） 落橋・背面盛土流出

小泉大橋（気仙沼市本吉町） 落橋

○片側交互通行の箇所は次のとおりです。（別添参照）

国道 45号 塩竈市杉の入～越の浦 0.4km 土砂堆積

○車線減少箇所は下記のとおりです。（別添参照）

・4車線のうち2車線を開放した箇所

国道 45号 仙台市宮城野区中野～多賀城市八幡 1.8km

国道 45号 塩竈市北浜 1.1km

・2車線のうち1車線を開放した箇所

国道 45号 塩竈市尾島町 0.7km

○歩道橋の使用不能の箇所は以下のとおりです。（車道は通行可）

国道 4号 霞ノ目横断歩道橋 階段落橋

国道 45号 苦竹横断歩道橋 階段部損傷

○出張所の被災状況

気仙沼国道維持出張所 津波により損壊

※ アンダーラインは、第42報からの追加・変更の情報です。

<発表記者会：宮城県政記者会、東北専門記者会>

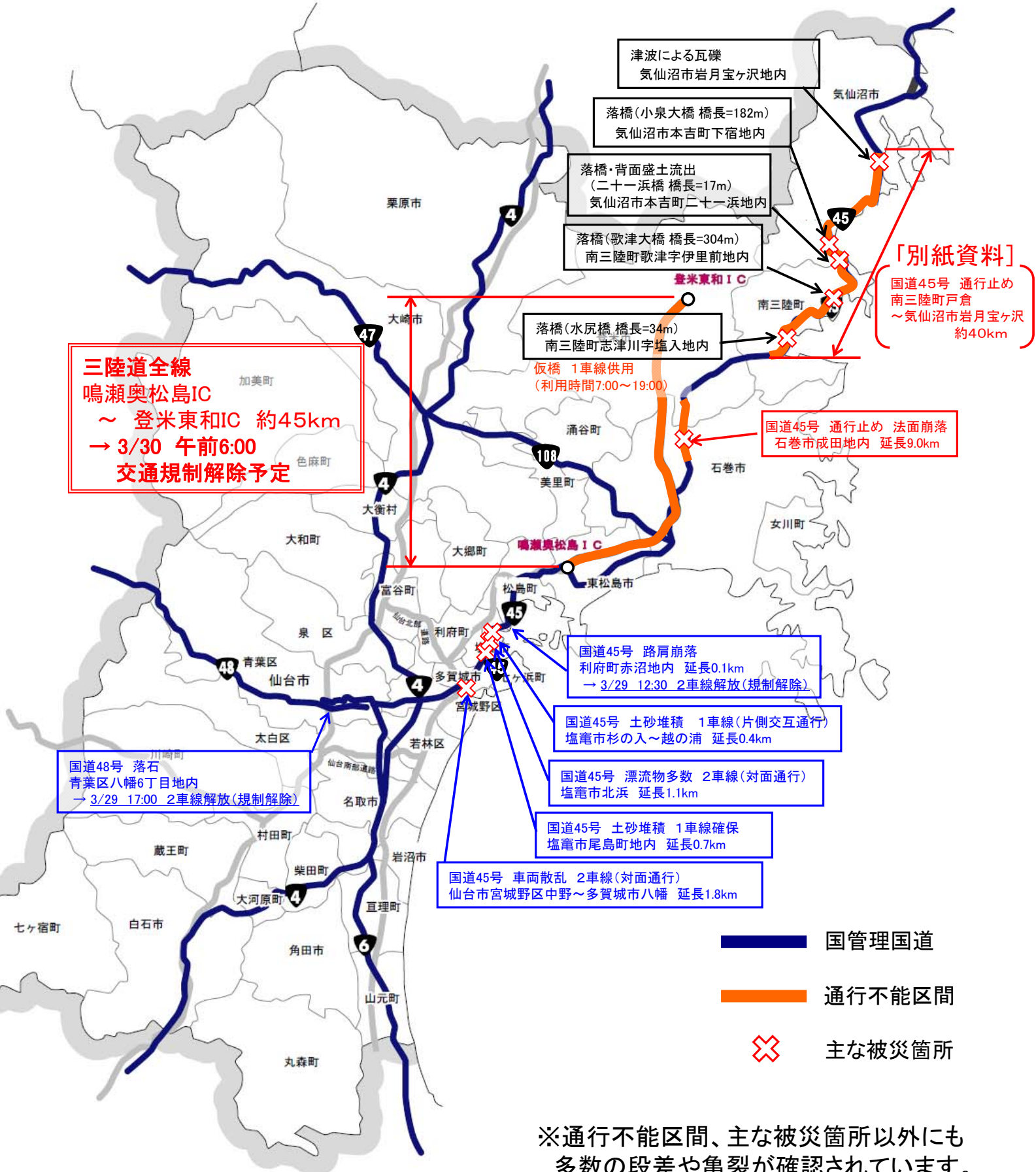
— お問い合わせ先 —

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 TEL 022(248)4131

(広報) 計画課長 木越 養一 (内線261)

ホームページURL <http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/>

宮城県内 国管理道路 被災状況



※通行不能区間、主な被災箇所以外にも多数の段差や亀裂が確認されています。

